

【選択】新課題講習26

※この講習を受講する方はハ-106を受講することができません。

クラスCD	ハ-205	開講日	8月2日(木)
対象職種	教諭	定員	50名

講習科目名	児童の時制理解の発達―「サザエさん」と「さわやか3組」の役割	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	村野井 均 (むらのい ひとし)	所属	教育学部
主な受講対象者	小・中・高教諭(英語)	担当時間	6時間
講習内容	小学校英語で、過去形を教えることになった。児童は時制をどの程度理解しているのか発達心理学的に解説する。高学年になれば、児童は「ワンピース」や「ドラゴンボール」など時制が複雑な番組を見ている。学校で教えなくとも時制を理解しているのである。児童の時制理解の実態とそれを支える社会的システムを知ることで、小学校英語へ時制表現を導入することの基本を知る。		
到達目標	小学校英語へ時制表現を導入することに対して自信を持つことができる。また、撮影や映像制作、プレゼンの授業において、児童の実態に基づいて指導することができる。		
受講者への事前連絡事項	アニメ「サザエさん」の時制表現を説明しますので、事前に視聴して下さい。また、茨城大学教員免許更新講習テキスト(本学必修講習受講時に配付)を使いますので、持参して下さい。(本学で実施する必修を受講しない又は本講習後に受講予定の方には講習当日に配布します。)		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

【選択】新展開講習(社会・地歴公民コース)4

クラスCD	二-208	開講日	8月2日(木)
対象職種	教諭	定員	50名

講習科目名AM	社会科・地歴科における地図の活用	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	村山 朝子 (むらやま ともこ)	所属	教育学部
主な受講対象者	中・高教諭(社会・地歴)	担当時間	3時間
講習内容	新学習指導要領による社会科・地理歴史科の改訂方針やポイントを概説する。それをふまえ、社会科において地図を活用した学習の在り方について論じる。その際、WEBサイト等の地図情報、地理情報を活用した地域学習や防災・安全学習、フィールドワークに基づく地図づくり活動など具体例をあげて紹介する。		
到達目標	社会科の学習における地図活用の意義を理解し、その効果的な活用について具体的に構想することができる。		
受講者への事前連絡事項	特になし		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。

講習科目名PM	日本史の最新研究と学習内容	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	千葉 真由美 (ちば まゆみ)	所属	教育学部
主な受講対象者	中・高教諭(社会・地歴)	担当時間	3時間
講習内容	生徒が歴史を大観できる、歴史を学ぶことの意味を考えることができるような日本史の内容を視野に入れ、近世社会全体に関わる問題を中心として、近年注目されているテーマや最新の研究成果と関連づけて説明する。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・近年の研究動向をふまえた日本史の内容を理解する。 ・教員としての専門性を高める。 		
受講者への事前連絡事項	特になし。資料は当日配布します。		
成績評価の方法	筆記試験	認定試験に関して	講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。